

だより!

5

『にいにの肩車も楽しい!』
撮影者：大谷 友梨香さん



\\Topic! / \\Topic! /

令和6年度予算注目の事業は? 4

出前講座・意見交換会はじめます 19

3月定例会

議案等一覧 (2/26~3/21)

専決処分	2件
予算	10件
補正予算	12件
条例	15件
人事	8件
その他	8件
議員提案	2件
委員提案	2件

議案59件のうち58件は原案のとおり可決・承認・同意し、議員提出議案1件(令和6年度一般会計予算に対する附帯決議)は否決しました。なお、附帯決議の内容は7ページに記載しています。

議案や議決結果の一覧は市議会ホームページから確認できます。



会議結果
(議会HP)



可決

レンタサイクル事業がスタート

橋本市レンタサイクル条例

市民や観光客にEーバイク(スポーツタイプの電動アシスト付き自転車)を貸し出し、サイクリングを通じた観光の振興や交流の促進につなげるため、橋本市レンタサイクルを設置するものです。

レンタル場所

はしもと広域観光案内所(橋本駅前)

利用料金

4時間以内 2,000円
1日 3,500円



レンタサイクルHP



問 利用者が自転車を破損した場合はどうするのか。

答 利用者がすでに加入している保険があればその保険を利用していただき、未加入の場合は、利用者の負担で修理していただきます。

問 返却予定日に返却されなかった場合の料金は。

答 1日当たり3,500円を加算して精算します。

高野口公園で 野営キャンプが可能に

橋本市都市公園条例の一部を改正する条例

高野口公園内の屋根付き自炊場周辺で野営キャンプができるようにするものです。

問 火気の使用による火災のおそれとは。

答 利用の際は、火災発生防止に関する許可条件をつけて許可します。また、野営エリアとその周辺にある樹木の伐採等を行い対応していきます。



⚠️ 利用にあたって

管理人は不在で周辺に民家があるため、小中学校や社会教育団体など、指導者の引率があり、公益的な目的がある場合のみ利用できます。（ただし、利用する際は事前に市の許可が必要です。）レジャー目的のキャンプは、神野々キャンプ場をご利用ください。

物価高騰に対する家計負担を軽減

（令和5年度一般会計補正予算）

物価高騰による家計への影響が大きい低所得世帯の負担を軽減するため、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯や低所得者の子育て世帯を対象に、1世帯あたり10万円（子育て世帯は、子ども1人あたり5万円を上乗せ）を給付するものです。

問 本市は他市と比べて支給が遅いという声を市民からよく聞く。子ども1人あたり5万円給付のスケジュールは。

答 早急にシステム改修を行い、対象者には4月中旬以降に案内を送ります。申請期限は8月末までを予定しています。

給付金に関する問い合わせ

橋本市物価高騰対応支援給付金コールセンター

0120-967-108



可決

令和6年度一般会計予算

新規事業

ハシモでボランティア等の参加を推進

◆地域通貨（ハシモ）活用事業

【1,143万1千円】

市内の経済活性化や市民協働を推進するため、デジタル地域通貨（ハシモ）を活用し、ボランティアや教室・講座の参加に対するポイント付与事業などを行うものです。

問 ポイント付与の対象になるものは。

答 市が主催するイベントのボランティアや健康づくり教室、救命講習などが対象になります。

問 付与するポイントはいくらか。

答 半日で200ポイント、1日や複数回参加するものは500ポイントを基準としています。

問 スマートフォンを持っていない方へのポイント付与はどうするのか。

答 ハシモ用のカードを発行し、ポイントの獲得や使用をできるようにします。



新規事業

ひきこもり支援を強化

◆ひきこもり支援推進事業

【1,147万9千円】

ひきこもりの方やその家族に対し、相談対応や訪問、居場所づくり、研修会の開催などの支援を行うものです。支援事業は橋本市、九度山町、高野町が連携し実施します。

問 相談体制や活動時間、活動場所は。

答 ひきこもり支援団体のスタッフや心理士の資格を持った専門職員、相談員を配置し、1日7時間を週5回、清水の市役所河南別館2階で活動します。



橋本市役所 河南別館
(橋本市清水543-1)

新規事業

新生児の聴覚検査費用を一部補助

◆妊婦健診事業（新生児聴覚検査）

【155万円】

分娩施設等で実施している新生児の聴覚検査費用を一部補助するものです。

問 この事業の目的と補助金額は。

答 聴覚障がいとは、早期に発見され適切な支援が行われた場合、聴覚障がいによる音声言語発達等への影響が最小限に抑えられます。

現在、生後3日以内に、病院で聴覚検査が行われていますので、その検査費用を5千円まで補助します。



重要課題

老朽化した高野口中学校を調査

◆高野口中学校耐力度調査等委託料

【594万円】

築40年以上経過している高野口中学校の校舎において、長寿命化改良工事を実施できるか判断するために、建物の構造耐力や劣化状況等を調査するものです。

問 調査結果が出たあとはどのような方針で進めるのか。

答 耐力度が基準を満たす場合は、長寿命化改良工事に向けて設計等を行っていきます。基準に満たない場合は、校舎の建替えを検討していきます。



子ども中心でイベントを企画

◆(仮称)はしもとこどもまつり実施事業 【458万8千円】

子どもたちが中心となってイベントの企画や運営を行い、異なる年齢や地域の子どもたちが幅広く交流することで、社会性や郷土愛を育むことを目的としたイベントを実施するものです。

問 新たにイベントを始めるとなると、職員の負担が大きくなるのではないか。

答 このイベントは、教育委員会、経済推進部及び健康福祉部が連携し、役割を分担しています。職員がオーバーワークにならないよう協力体制をとりながら進めていきます。

※イベントの名称は『みんなあつまれ！橋っ子祭り』に正式決定しています。

予算審査特別委員会において、(仮称)はしもとこどもまつりの実施時期や職員のオーバーワークを懸念し、堀内委員から(仮称)はしもとこどもまつり実施委託料を削除する予算の修正案が提出されましたが、賛成少数で否決となりました。

一般会計予算

…討論

原案に賛成

- ・移住定住支援や農産物のふるさと便事業、地域通貨など、よりよい市民サービスを達成するため、魅力あるまちづくりの予算となっている。
- ・2027年の目標人口6万人の維持に向け、「まち全体で子どもを育む」「まちの魅力をみがき伝える」「住み続けられるまちをつくる」という重点プロジェクトを、分野横断的に推進することを期待する。

原案に反対

- ・学校給食費無償化の予算が入っていない。
- ・高齢者が運転免許を返納しやすくなるようコミュニティバスの充実が必要。
- ・(仮称)はしもとこどもまつりはサマーボールの代替案だったはず。9月下旬に開催予定だが、職員の負担が大きいと考える。まつりの計画を練り直すべき。

結果

賛成多数で原案可決しました。

令和6年度一般会計予算に対する

附帯決議案が2件提出されました

田中和仁議員、土井議員、板橋議員から提出された附帯決議案は賛成多数で可決し、田中博晃議員、岡議員から提出された附帯決議案は賛成少数で否決しました。

附帯決議とは？

議決した議案(予算や条例など)に関し、市に対して施行にあたっての意見や要望を表明するものです。
今回の場合で例えると、「予算を使う際は、〇〇(附帯決議の内容)を考慮・検討してください」という、議会からのメッセージを添えるものです。
なお、附帯決議に法的拘束力はありません。

可決

令和6年度一般会計予算に対する附帯決議案①

提出者 田中 和仁
土井 裕美子
板橋 真弓

紀の川橋本サマーボールについて

1. ゼロベースで主体事業者を公平に募集のうえ、選定すること。
2. 各会議における議事録等の資料を詳細に作成保管し、意思決定過程を説明できるようにすること。
3. 補助金及び協賛金の取扱いは、くれぐれも公正を期すこと。事業実施にあたっては、各段階において適時情報共有に努めること。
- 4.

否決

令和6年度一般会計予算に対する附帯決議案②

提出者 田中 博晃
岡 弘悟

公費を支出している実行委員会形式のイベントについて

1. 実行委員会に支出している公費が適正に処理されているかを細部まで確認すること。
2. 事業終了後、継続・統合・廃止を含めた評価を早急に行うこと。
3. 橋本市自治と協働をはぐくむ条例に明記されている市民協働のまちづくりの想いのもと、市民や市内団体がお祭り等に参画する機会を積極的に設けること。

令和6年度 国民健康保険特別会計予算

可決

反対



加入者の約6割が軽減措置を受けていることから、所得の低い人が多いことがわかる。

物価高騰のなか、国民健康保険税は毎年値上げが行われ、市民の生活を圧迫している。

賛成



国民健康保険制度により、国民は安心して医療を受けることができる。

予算については、適切に計上されていると考える。

令和6年度 後期高齢者医療特別会計予算

可決

反対



制度が始まって以降、保険料の負担割合は引き上げられている。一定の所得がある人は窓口負担が2割になり、高齢者の負担は増す一方である。

賛成



高齢化社会のなかで、高齢者の負担緩和を図る議論がなされたうえで、適切に予算を計上されている。

令和6年度 水道事業会計予算

可決

反対



水道施設更新計画の見直しを行い、必要最小限の更新になるよう努力をされているが、本市の水道料金が高く、物価高騰のなか市民の生活を圧迫している。

賛成



市民に安全で安心な水道水を持続的に安定して供給するべく、官民連携による民間活力の推進に取り組み、また、維持管理費などの削減も積極的に行っている。

全国一律の学校給食無償化に向けた財政支援を！

委員会提出議案

学校給食の無償化を実現するために国の財政支援を求める意見書

橋本市議会は国に対し、全国一律に学校給食無償化を実施できるよう、財源を措置することを強く求める意見書を提出しました。

意見書の内容



①全国各地で、独自の努力により学校給食の無償化を実施している自治体があるが、無償化の実施や、無償化を継続していくためには多くの財源が必要。

②住む地域によって義務教育にかかる保護者の経済的負担に差が生じている状況は望ましくない。

③どこに住んでいても、子どもを安心して生み育てられる環境を整えるためには、全国で一律に無償化を実施する必要がある、給食費無償化の実施には国の財政的な支援が必要。

議案に対する議員の賛否状況（賛否が分かれたものを掲載しています）

○：賛成 ×：反対 △：欠席 キ：棄権

－：議長（議長は採決に加わりません。ただし、可否同数の場合に限り、可か否か、裁決権を行使します）

件名	議決結果	賛成 対	森下公	板橋公	岡本(喜)第	梅本無	阪本共	高本共	岡第	田中(博)第	堀内第	垣内新	岡本(安)新	小林新	田中(和)市	南出市	辻本市	土井新	石橋新	中本新
議案第13号 令和6年度橋本市一般会計予算について	原案可決	14：3	－	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第1号 議案第13号 令和6年度橋本市一般会計予算に対する附帯決議について	原案可決	13：4	－	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第2号 議案第13号 令和6年度橋本市一般会計予算に対する附帯決議について	否決	8：9	－	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議案第14号 令和6年度橋本市国民健康保険特別会計予算について	原案可決	15：2	－	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号 令和6年度橋本市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	15：2	－	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号 令和6年度橋本市水道事業会計予算について	原案可決	15：2	－	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号 工事請負変更契約の締結について	原案可決	14：3	－	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号 橋本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	15：2	－	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号 工事請負契約の締結について	原案可決	16：1	－	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議員名の下欄に各会派の略称を記載しています。

正式名称は、(共)日本共産党議員団、(第)第一義、(公)公明党議員団、(市)市民クラブ、(新)新政会、(無)会派に所属しない議員です。

15人が市政を問う

議員名	記事	質問事項
板橋真弓	★	ヤングケアラー支援強化事業について
	★	「1か月児」及び「5歳児」健康診査支援事業について
		児童生徒等のプライバシーや心情に配慮した健康診断実施のための環境整備について
田中和仁	★	移動支援団体への支援について
	★	公民館予約のDXについて
		離婚の相談対応について
		在留外国人との共生社会づくりについて
		終活支援について
南出昌彦		地域通貨活用事業に係るボランティアへのポイント付与について
		クビアカツヤカミキリ対策と支援について
	★	少子化・人口減少対策と学校給食改革について
	★	いじめ対策と教職員の働き方改革について
辻本勉	★	今後発生するであろうと言われている、南海・東南海地震等に対する本市の防災行政（対策）について
垣内憲一	★	消防団員の確保について
	★	災害時の備蓄食糧について
岡本安弘		小中学校の屋上防水などの状況について
	★	危険な空き家の対策について
小林弘	★	橋本市のシティプロモーションへの取組みについて
土井裕美子	★	災害時における避難所の質の向上とペットの同行避難について
	★	特別支援教育の充実について
石橋英和	★	コロナ後の高齢者福祉の充実が急務
梅本知江	★	庁舎西側駐車場の状況について
阪本久代	★	新型コロナワクチン接種に補助を
	★	プレミアム付デジタル商品券について
		小中学校の給食費の無償化を
高本勝次	★	地震等における大規模災害対策について
		本市の地域防災リーダーの育成について
岡本喜好	★	本市の音声認識・自動翻訳サービス導入について
	★	事務事業評価について
田中博晃	★	物品の調達について
	★	防犯灯更新補助について
		インターンシップ制度について
堀内和久		本市の備蓄計画について
		農業振興条例について
	★	教育長のビジョンについて No.2



★マークのついた質問の概要を掲載しています



市民クラブ
田中 和仁



移動支援団体へ より積極的支援を求める！

【答弁】 助成制度の活用や第2層協議体の活動など、最適に取り組みます

問 高齢者の移動支援は、福祉有償運送と国の許可を必要としない助け合いがあり、どちらも利用者のニーズが多く、対応しきれていない。利用料金は道路運送法の規制があり低く設定せざるを得ず、運営には持ち出しが必要となってくる。利用者の登録には、健康状態や家族構成の把握など手間が多い。なかなか見つからない運転手ボランティアも高齢になってきているなど、運営には大きな苦勞を伴う。各団体は、先細っていく公共交通を補完しようと奮闘している状況にあり、持続していくには限界を感じている。市に何が出来るか、自分事として考えてほしい。

答 安全運転講習や地方創生臨時交付金事業、介護保険利用などの支援をしており、今後も持続可能な体制をとれるよう取り組んでまいります。



橋本市の高齢化率は高い。免許を返納しても住めるまちに向けて施策が必要。

公民館の空き情報を知りたい

問 橋本市ではDX（デジタル技術の利用）化を進めているが、公民館予約は窓口での申込みか、電話による予約となっている。スマホやパソコンで空き情報を確認できれば、さらに利用率が上がり利用者層も広がると考えるが、いかがか。

答 DX化を図ることは意義あることだと思います。公民館は幅広い年齢層、多様な目的があり、全ての予約をDX化することは考えていませんが、公民館運営審議会等と相談し検討したいと考えています。



公明党議員団
板橋 真弓



『ヤングケアラー』に新たな支援を！

【答弁】 外国語対応が必要な家庭には翻訳機等の貸出しで対応します

問 自らヤングケアラーだと声に出せない子どもをいかに発見するかが支援の課題である。本市では、学校関係者へのアンケート実施や、元当事者を講師に関係機関や地域の支援者に向けて研修会を開催したことで、ヤングケアラーへの理解が深まり、把握件数は2倍となった。教育と福祉が連携して支援体制を強化している。ヤングケアラーの中には家族のケアで進学や部活などを諦める事例がある。国の財政支援を活用して、ヤングケアラーの進学・就職に対するキャリア相談支援を進められないか。

答 キャリア相談支援体制の構築は必要と考えます。今後は必要に応じて検討していきます。

問 国は、外国語対応の必要な家庭が行政手続をする際の通訳派遣事業に財政支援を予定している。対象家庭の把握と周知も含め、実施は可能か。

答 小中学校の家庭環境調査で対象家庭を把握し、サービスの周知を図ることは可能です。多言語対応通訳者の確保が困難なため、翻訳機の貸出しなど可能な限り対応したいと考えています。

子育て応援！絵本で繋がろう！ サードブック事業に向けて…

問 国は出産後から就学前までの切れ目のない健康診査の実施を目的に、新たに「1か月児」「5歳児」健診の助成を予定している。本市での予定は。また、4・5か月児へのブックスタート、1歳8か月児へのセカンドブックで絵本をプレゼントし、その後訪問で子育て家庭とつながる事業が好評だが、就学前までの切れ目のない支援として新たに3歳6か月児へのサードブック事業を実施してはどうか。

答 「1か月児」健診はすでに実施しており、今後費用助成については活用を検討します。「5歳児」健診については4・5か月児健診、1歳8か月児健診、3歳6か月児健診で発達のつまずきを早期に発見し、のびのび教室など療育へつなげる独自のフォロー体制を構築しているため、改めて実施する必要はないと考えています。サードブック事業については、実施に向け調整します。



市民クラブ
辻本 勉



巨大地震等の災害に備えた取組みは

【答弁】 一丸となって災害に強いまちづくりを進めます

問 「阪神淡路大震災」、「東日本大震災」、「熊本地震」、そして2024年1月1日発生の「能登半島地震」と大きな地震が続き甚大な被害が発生しています。今後30年以内に南海地震が発生する確率は40%程度、東南海地震は50%程度と言われています。東海地震と合わせた3つの連動も危惧されており、今までの地震を教訓として、災害に備えなくてはなりません。本市の防災行政について①避難所運営②備蓄品③インフラ整備④木造住宅耐震改修など現時点での状況と今後の取組みについてお尋ねいたします。

答 ①避難所運営はマニュアルに基づき運営し、発災時に避難所運営を円滑にできるよう避難所開設訓練を地域と合同開催しています。避難所は、地域や避難者に主体となって運営をしていただくため引き続き地域と訓練を行います。

②備蓄品は、『橋本市災害備蓄計画』に基づき備蓄し、備蓄率は毛布52.5%、飲料水95.5%です。自助・共助を基本としつつ生活必需品及び応急対策に必要な資機材を迅速かつ計画的に備蓄をすすめます。

③インフラ整備では、緊急輸送道路の確保を優先するため和歌山県や管内の建設業者等と協力しながら早期の通行確保に努めます。市道の橋りょう長寿命化も実施しており、今後は緊急輸送道路等優先順位の高い道路の橋りょう耐震化を進める必要があります。水道は基幹管路の耐震適合管率が約40%で、今後も老朽化した施設の更新を進めます。下水道は管路の耐震化率が約57%で、今後も重要な幹線などを優先して点検調査しつつ改築に合わせて耐震化を図ります。

④木造住宅の耐震改修化率は80%で、個別訪問による啓発活動や相談会の開催などを行っています。今後も耐震改修等の必要性の周知を行い、住宅耐震化率の向上を図るよう努めていきます。いざというときに備え、ソフト面・ハード面の両方から庁内が一体となってなお一層、災害対策をすすめていきます。



市民クラブ
南出 昌彦



少子化対策の給食費無償化の実現と学校給食改革

【答弁】 県予算成立、要綱等制定後、給食費無償化に取り組んでいきたい

問 子育て世帯の経済的な負担軽減に繋がるとともに、出生率の改善が期待できる給食費の無償化は、少子化対策の有効な施策として実行する必要があると考えるが、市の考えは。

答 県の令和6年度給食費無償化の予算が成立し、要綱等が制定された場合、橋本市も給食費の無償化に取り組んでいきたいと考えています。

問 有機野菜を使った学校給食には、地域経済の活性化、食育の環境の促進、子どもの心身の成長の手助け、環境保全、農業の担い手の育成、地域づくりの充実化、農薬を使う一般的な栽培から切り替えやすい等の効果があり、有機野菜を使った学校給食は、自然の摂理に合わせて季節ごとに採れた新鮮な食材を使用するため、給食に有機野菜を導入することを提案する。

答 バイキング給食等の一部では対応が可能と見込めるため、食育の観点から実施を検討します。

いじめ対応と教職員の働き方改革について

問 令和6年度も今までとあまり変わらない教職員の働き方改革で、長時間労働が大幅に改善出来るか。

答 大幅な改善は出来ません。

問 いじめの早期解決や教職員の長時間労働の改善に繋げるため、学校でのいじめ対応を補完する学校外でのいじめ対応部署の設置について。

答 いじめ対応や教員が相談できる部署の設置は機構として考えていきます。

問 いじめを学校以外で対応することについて、学校設置者である市の考えは。

答 教育委員会でいじめ等の対応を行うための予算等の支援は行います。現状では教員が疲弊することから、学校の仕事をゼロベースで考える必要があります。文科省にも行って相談していきます。



新政会
岡本 安弘



通学路などの危険な空家に 早急な対応を！

【答弁】 積極的に取り組みます

問 改正空家法が令和5年6月14日に公布された。改正法施行に向けどのように準備し、国土交通省が推進する4つの取組みにどう取り組んだか。

答 ①出前講座や意向調査の実施②はしもと空家ブログを開設③特定空家等の判断基準の見直し管理指針の公開④空家等対策推進助成金制度の見直しをしています。また、空家等対策プロモーション計画などを策定、空家活用・移住定住の推進に向けアンケートを予定しています。

問 通学路に面した危険空家に対し、交通安全プログラムにおいての対応は。

答 危険な空家があれば、学校・子ども園を通じ通行等について注意喚起をしていきます。

問 児童生徒が被害を受ける前に、所有者に早期対応を積極的に促すべきでは。緊急代執行の要件に「その他非常の場合」とあるが、災害以外の場合は、そのように実施するのか。

答 空家等の危険度合など状況に応じ特定空家等の指導・勧告を積極的に実施します。通学路等で倒壊の恐れがある場合や、災害後に大きく破損した場合も対象となります。

問 緊急代執行は行政の負担が大きい、今後の空家対策をどう考えているか。

答 空家バンク制度、空家発生予防プロジェクト、不管理物件の流通や助成金制度を活用します。

問 空家の除却補助制度の創設は。不安解消のため所有者の連絡先を住民に伝えるなどの対応は。

答 特定の条件を満たす空家の除却については空家対策助成金制度により最大60万円を助成しています。現在、管理者を届けていただく取組みを進め、所有者等に同意を得られた場合は、住民の方に連絡先を伝える事が出来るようにしています。

問 通学路など早急に対応が必要な空家への対応は積極的に取り組んでもらえるか。

答 積極的に取り組みます。



安心・安全な通学路を



新政会
垣内 憲一



市民を守る消防団員を確保 する取組みが重要

【答弁】 各分団長に依頼や広報等により入団募集を実施します

問 消防団員数の充足状況および女性消防団員の人数は。

答 橋本市の消防団員は557人、充足率は95.38%。女性消防団員数は2人です。

問 消防団に入りたいが入隊方法がわからない等の声を聞く。消防団員確保のためにどのような対策を進めているか。

答 消防団員28人が欠員になっている事を踏まえ条例定数585人を維持し、消防団員の欠員が生じている分団を重点に、各分団長に依頼や広報等により入団募集を実施し入団推進をはかります。



市民のスーパーヒーロー消防団員大募集

備えあれば憂いなし

問 災害時の備蓄食料の備蓄数や種類は。また何日分を備蓄しているか。

答 中央構造線断層帯地震が発生した場合の被害想定の中で最大避難者数を22,211人としており各備蓄品の計画数量はこの人数を算定基準としています。県の「地震災害対策のための備蓄基本方針」に基づき、災害発生3日分の食糧を市民、橋本市、和歌山県がそれぞれ1日分を備蓄することとしています。本市では、企業協定等で調達可能と考える流通物流量を30%、市で備蓄する1日分の食糧を70%とし、例えばアルファ化米は備蓄数43,039食、備蓄率92.3%です。備蓄品の種類はアルファ化米、パン、米粉うどん、クッキーです。

問 乳幼児等低年齢児に特化した備蓄食料は。

答 粉ミルク66人分、アレルギー対応粉ミルク2人分、せんべい缶やハヤシライスも備蓄しています。



新代会
土井 裕美子



避難所のトイレ充実とペットの同伴避難所開設を

【答弁】 新地域防災計画ではトイレの計画を盛り込みます

問 災害関連死を無くすためにも、災害時の避難所のトイレの充実は必須である。現状のトイレの数は想定避難人数に足りているか。また、水道が使えない時などに必要なトイレ処理セットの数は足りているか。

答 現状では足りていないため、備蓄倉庫などから不足分を搬入します。また、市全体としてのトイレ処理セットも足りていないため、順次備蓄を進めます。

問 トイレは水や食料、ベッドと同じように生活必需品であるため、トイレの確保、管理計画などが必要ではないか。

答 現状の地域防災計画では、トイレの詳細な計画はありませんが、今年度策定予定の新地域防災計画では、トイレの詳細な計画も盛り込みます。

問 現在ペットの同行避難は各指定避難所で可能となっているが、今後は同伴避難もできるように出来ないか。

同行避難：ペットとともに避難する行為。
同伴避難：被災者が避難所でペットを飼養管理すること。

答 スペースの問題やスタッフの問題などがあるので、早急にはできませんが、将来的には少なくとも1か所は設置していきたいと考えています。

特別支援教育充実のためにアドバイザーの設置を

問 特別な支援を必要とする子ども達が増えているなか、その子ども達の特性を的確に把握し、巡回相談や、困難事例の要因分析や具体的支援等、それぞれの子ども達にあった支援へのアドバイスができる特別支援教育アドバイザーの設置と特別支援教育のリーフレットの作成やホームページへの掲載を求める。

答 コロナ禍以来、研修の機会も少なくなり、若い先生方も増えていくなか、アドバイザーの設置は必要と考えており、積極的に関わっていただけるよう考えていきます。今後、県教育委員会のリーフレットなども活用し、ホームページを充実させます。



新代会
小林 弘



本市のシティプロモーションのポイントは

【答弁】 市民の方の橋本市への愛着度をさらに高めることです

問 地方自治体のシティプロモーションの必要性はますます増大している。シティプロモーションの意義と橋本市としての役割は。

答 地域の売込みや知名度を向上させていくことに意義があると考えます。本市のシティプロモーションで一番大切にしているところは、本市に住む地域住民の愛着度をさらに高めることです。

問 本市ではシティプロモーション計画を策定し、市長も「シティプロモーション活動は全庁をあげて取り組むべき」と発言している。全庁で取り組むための意識付けはどのようにしているか。

答 「シティプロモーションの必要性」に気づくことを目的とし、以前から研修やワークショップを行っています。本年度は全職員を対象に情報発信強化についての研修を行いました。

問 移住希望者などの対応窓口として配置されている「移住コンシェルジュ」の成果は。

答 平成28年度より移住コンシェルジュを配置し、「移住相談」や市内を案内する「まち案内」などを行っています。コンシェルジュを通じた移住相談は年間200～300件、移住者は年間8～10組の実績となっています。

問 移住された方々の感想や、周囲への影響は。

答 感想としては、「コミュニティを身近で感じることができ、地域の人が親切でとてもうれしい」や「小さな子どもを連れていけると、知らない人でも声をかけてくれる」などがありました。

周囲への影響は、手に職がある方なども移住されており、例えばパン屋さん、家具屋さん、イラストレーターの方など地元で新たなつながりを作り、地域を盛り上げてくれている事例など多数あります。



橋本市に住んでよかった



会派に所属しない議員
梅本 知江



危ない！庁舎西側駐車場

【答弁】 定期的に小規模修繕を行い、大規模な整地は所有者と協議を進めます

問 現在庁舎西側駐車場がでこぼこで、駐車される方や通行される方に危険性があると感じています。

令和2年3月定例会の一般質問において、議員から当該駐車場の整備について一般質問がありましたが、その後の進捗状況はどうなっていますか。また、現在どのような対策をされていますか。

答 庁舎西側駐車場につきまして、中央フェンスより東側は市所有地で、西側は個人所有の駐車場を来庁者用に借り上げて利用しています。

小規模な修繕は必要に応じて実施していますが、大規模改修については実施していません。

問 今後の整地についての計画をお教えてください。

答 小規模な修繕については定期的に状況を調査し、駐車場を利用される皆様に安心してご利用いただけるよう心がけていきます。

また、駐車場として土地をお借りしている部分は所有者と協議を進めます。



1日も早い修繕を！



新政会
石橋 英和



コロナ後の高齢者福祉の充実が急務

【答弁】 高齢者福祉の充実に行政各部門が連携して取り組みます

問 コロナウイルス感染症が5類になって以降、我が国のコロナ対応は、感染に留意しながらも、以前の生活パターンを取り戻そうと動き始めています。

後期高齢者にとってコロナに奪われた約3年間はかけがえのない約3年間であり、急いで以前の日々を取り戻さなければなりません。5類へひき下げ後の高齢者の要望を集めると、依然として移動手段の確保が深刻であります。

運転免許の返納をせかされても、出来ない現実があります。この課題は、第2層協議体だけに頼らずに、並行作業で市の行政課題として積極的に取り組む課題だと考えます。

答 コロナ禍により人との交流の機会を制限された約3年が高齢者に与えた影響は非常に大きく、特に移動手段の確保に困っていると聞いています。

移動手段の確保にむけて、昨年はコミュニティバスやデマンドタクシーの運行見直しを行い、「わたしの時刻表」作成支援を通じて順調に利用者も増加しています。高齢者福祉の観点では、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムの深化や推進に引き続き取り組みます。また、介護予防活動にも取り組むとともに、第2層協議体の活動としての移動支援や買い物支援等を伴走支援していきます。現在、コロナ禍で先送りされていた社会福祉法人所有車両の空き時間を活用した社会貢献活動が社会福祉法人、地域、市社協、市の連携で、地域の高齢者をスーパーまで送迎する買い物ツアーをマッチングし、現在2法人が月1回のペースで取り組んでいます。今後、このような社会貢献活動の輪が広がるよう取り組んでいきたいと考えています。

移動手段の確保をはじめとする高齢者福祉の充実について、第2層協議体等住民同士の助け合い活動の支援を継続するとともに、行政各部門が連携して、取り組んでいきたいと考えています。



日本共産党議員団
高本 勝次



大規模災害対策 避難所の安全確保を！

【答弁】 重度の認知症の方の避難所を一定数確保できるよう協議します

問 災害時、認知症の人とその家族が安全で安心できる避難所を事前に確保できているか。広域的に避難所や宿泊施設を確保してほしい。

答 一定数を確保できるよう関係機関とあらかじめ協議し検討します。また親族のところへ身を寄せるなど、二次避難先の確保も啓発していきます。

問 「福祉避難所」として、指定あるいは協定の締結を行っている社会福祉施設はいくつあるか。

答 公示により福祉避難所として指定した社会福祉施設はありませんが、協定等により、福祉避難所として確保している社会福祉施設等は13施設あり、そのうち社会福祉施設が12施設、小学校が1施設です。

問 地域の避難所としても利用される公立小中学校体育館に、エアコンの設置を進めてほしい。国庫補助事業としての「学校施設環境改善交付金」は、通常3分の1補助のところを2分の1補助としている。残る負担額について、国土強靱化債は100%充当可能で交付税算入率が50%であるため、自治体負担分は25%となり、約5,800万円の設置費が、約1,450万円で済むので、この機会に設置してほしい。

答 体育館への空調設備の必要性は認識しています。現在、取り組んでいる特別教室への空調設備の進捗に伴い、体育館への空調設備等設置計画の検討を進めます。

問 大規模災害時、仮設住宅が必要になる場合、どこに設置を予定しているのか、どのくらいの収容人数を想定しているのか。

答 応急仮設住宅を建設するには、1,000平方メートル程度のまとまった面積が必要であり、水道や電気等のインフラが確保できる場所などが条件となり、比較的規模の大きな公園などが候補地です。現在市内には、このような候補地が8か所あり、約350戸の住宅が建設可能で、収容人数は、770人程度と想定しています。



日本共産党議員団
阪本 久代



プレミアム付デジタル商品券の評価は

【答弁】 市内経済の活性化につながったと認識している

問 プレミアム付デジタル商品券はスマートフォンを持っている人しか使えず、不公平だと大変不評です。市内経済活性化に関してどのように評価されていますか。

答 326の加盟店舗へのアンケート調査を含めた詳細な分析はこれから行います。地元店舗限定分の発行割合が全体の約23%に対し、実際の利用は共通分での利用も含め全体の約45.2%で経済効果としてはかなり高いと分析しています。

問 紙の商品券の時の登録店は何店舗で、今回利用実績の少ない店舗はどのくらいでしたか。

答 577店舗でした。今回、利用実績がなかった店舗は22店舗ありました。

問 デジタル商品券は店舗にとってもハードルが高いです。地元分がきっかけで初めて買い物をし、繰り返し来店してもらってこそ、地元店舗への経済効果があると思います。登録店舗を増やす対策は。

答 商工団体等を通じて説明を行うなど、啓発に努めます。

新型コロナワクチン接種に補助を

問 新型コロナワクチンの全額公費による接種は3月31日で終了し、令和6年度以降は秋冬に「定期接種」が行われます。厚生労働省は自己負担額を最大で7,000円程度にする方針を決めました。あまりにも高いので、負担軽減について伺います。

答 国から詳細な金額が示された段階で、市が負担する費用について検討を行い決定する予定です。





第一義
田中 博晃



機能していない物品調達ルールを問う

【答弁】 マニュアルを作成しルールを明確にします

問 市の倉庫などの肥しになっている不要な物品をフリマサイトで販売してはどうか。

答 何を売却すべきか調査し、実施に向けて取り組みます。

問 疑義が生じないよう物品調達をすることが、税金を預かる市の責務。入札か単価契約かのルールを明確にすべき。

答 ルールが明確化できていない認識はあります。調達物の特性を見極め、制度化します。

問 機器を安く購入できてもセットアップ等の金額が高額なら意味がないため、付随する費用についても確認して入札に臨むべき。

答 仕様書に明確に記載し、確認したうえで契約を進めます。

問 設計額10万円のものが7万で同等品申請があったと仮定した場合、スペックが同等以上なら申請を認めるのか、再入札となるのか明文化されていない。設計額と2割以上の差がある場合は再入札と明文化されている自治体もあるが。

答 設計段階で精査はしていますが、性能が同等で大幅に安価な場合は、入札の取りやめも視野に入れ対応します。

問 現状でもルールがあることは認識しているが、所管課の認識に違いがあることは否定できない。誰が見てもわかる仕様書の書き方、随意契約や単価契約など、改めてルールを明文化すべきでは。またそれらを用いた研修も実施すべき。

答 所管課の判断に任せている部分もあり、基準があいまいになっていると考えられます。総務課が主体となってマニュアルを作成し、整理したうえで周知します。

防犯灯更新補助について

問 防犯灯の更新補助について、安全性に配慮した場合、高所作業車や足場を組む必要がある。それら経費を含めた更新費用を補助すべき。

答 高所等の交換もあることから、要件について検討します。



第一義
岡本 喜好



市役所窓口で音声認識・自動翻訳サービス導入を

【答弁】 必要性、効率性を踏まえ検討します

問 高齢者、聴覚障がい者、外国人等へのコミュニケーションサービス向上のため、音声による文字起こし、翻訳支援サービスの導入について伺う。

答 外国人対応では令和4年から通訳支援事業により電話での翻訳サービスを実施しています。聴覚障がい者や高齢者に対しては、保健福祉センター内の福祉課、いきいき健康課及び本庁舎保険年金課に「カウンター型磁気ループ補聴システム」を設置するとともに、耳マークや筆談ボード、また手話ができる職員を福祉課に3人配置しています。サービス導入は必要性・効率性を踏まえ検討します。

問 アプリの導入は1台の機器で輕易に利用できること、翻訳・文字起こし、筆記等多様な機能により様々な方が享受できること、需要に応じて人員増でなく機器の数でサービスの充実を調整できる利点があり、効率的であると考えが。

答 コミュニケーション手段に関する要望も今後変化していくものと考えますので、窓口対応の状況を見ながら、タブレット端末等の活用についても必要に応じ検討したいと考えます。



事務事業評価について

問 96%の事業が「現状どおり継続」に対して、住民満足度の低い項目がありギャップがあると考えが見解は。

答 「現状どおり継続」であっても、改善事項により見直しを実施しています。

問 数値目標を設定すべきと考えが見解は。

答 事務事業評価ではなく、上位の施策評価において目標を設定し、評価を実施しています。

議会の情報は

橋本市公式LINE・市議会ホームページをチェック!

議会の情報を身近に受け取りやすくするため、橋本市議会は令和6年度よりフェイスブックによる情報発信を停止し、橋本市公式LINE・市議会ホームページをメインに情報を発信していきます。

橋本市公式LINEは市議会情報だけではなく、暮らしに役立つ情報が配信されています。ぜひ友だち登録をお願いします。

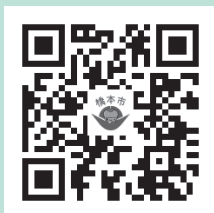
LINE配信イメージ



友だち追加方法

1

二次元コードから登録



2

ID検索から登録

LINE画面



「友だち追加」



ID検索画面で
「@hashimoto_city」
と入力



第一義
堀内 和久



教育長のビジョンを問う

【答弁】人材育成と協働で橋本市の教育をすすめます

問 教育長が令和3年6月議会で述べたことに対する成果と今後のビジョンは。

答 教職員の努力や地域の方々のご支援ご協力で、第3期橋本市教育大綱の理念「人が学びあい、共に育むまちづくり」の取組みを進めてきました。

ソフト面では、GIGAスクール構想に伴う教育の情報化の推進と若手教員の育成についても計画に基づき進めてきました。ハード面では、可能な限り施設環境の整備に取り組んでまいりました。

今後も、持続可能な開発のための教育（ESD: Education for Sustainable Development）と児童生徒の学びの保障を意識し、多くの関係者と想いを共有し、ソフト、ハード両面から取り組んでいきます。

特に、若手教員の育成については、学校内外での研修の機会の充実を図るとともに、各学校を支援できるよう指導助言を行います。また、教育委員会事務局の学校への支援体制についても効果的に行えるよう検討を行います。



2期目に向けて抱負を語る今田教育長

出前講座・意見交換会 はじめます！



議会について「知りたいこと」や「聞きたいこと」、「議会に話したいこと」はありませんか？

橋本市議会は、市民の方々の議会に対する理解や関心を深め、住民意思を議会活動に反映するため、出前講座・意見交換会の開催希望者を募集します。お気軽にお申し込みください。

	出 前 講 座	意 見 交 換 会
内容	議員が講師となり、議会の仕組みや活動などを講義します。	市政に関する課題等について、市民の方々と議員が意見を交換します。 (希望するテーマをご応募ください)
対象	市内の学校・区・自治会・市民サークル・各種団体等 (※政治団体、宗教団体、反社会的勢力と関係のある団体を除く)	
人数	5名以上	
場所	橋本市内。原則、会場は申込者で確保をお願いします。会場の確保が難しい場合はご相談ください。なお、会場使用料がかかる場合は申込者の負担になります。	
申込方法 (①または②)	方法① 申込フォームから申請 方法② 申込書を議会事務局へ提出(申込書は議会ホームページに掲載) 実施希望日の2か月前までにお申し込みください。 なお、議会開会中は実施できません。	
その他	詳しくは市議会ホームページをご覧ください。 申込フォーム▶  HP▶ 	



Present

議会だより 読者プレゼント

皆さまにとってわかりやすく、親しみやすい議会だよりにするため、議会だよりに対する皆さまのご意見・ご感想を募集しています。

ご意見・ご感想をお送りいただいた方から抽選で4名様に図書カード500円分をプレゼントします。

応募方法①

右の応募フォームに必要事項を入力して応募



応募方法②

はがきに①氏名②住所③電話番号④議会だよりの感想や意見を書いて、下記の宛先へ郵送

〒648-8585 (住所記入不要) 橋本市議会事務局

図書カード

4名様に

500円分
プレゼント

応募締切

5月31日



議会からのお知らせ

information from assembly

表紙写真をプレゼントします

表紙写真に採用された方には、完成した議会だよりの表紙をフレームに入れてプレゼントします。

素敵な写真が撮れた際はぜひご応募ください。



ゆずねちゃん

ふうなちゃん

📷 応募方法

テーマは『笑顔』

撮影者の氏名、住所、連絡先、撮影場所、撮影時期、写真のタイトルを記載し、笑顔の写真をメールで議会事務局へお送りください。
gikai@city.hashimoto.lg.jp

詳しくは応募要項をご確認ください。



応募要項

写真募集中!



復旧・復興を願い

橋本市議会は、能登半島地震の被災地の一日も早い復旧・復興を支援するため、義援金を北信越市議会議長会に送金しました。

被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。



☆6月定例会の予定

6月10日	開会
17日	一般質問
18日	一般質問
19日	一般質問
20日	議案審議
21日	総務経済委員会
24日	文教厚生建設委員会
28日	閉会

編集後記

議会だよりをとお読みいただきありがとうございます。私たちは、議会の活動が伝わるよう毎号意見を交わし編集をしています。議会の出前講座や意見交換会、議会だよりに対するご意見・ご感想へのプレゼント企画など、新しい取組みを始めます。どうぞご期待ください。

広報広聴特別委員会